



きらめきクラブらば

広報

創立50周年記念特集

VOL.37

2012.11



緑区「あすみが丘 あけぼの通り」 撮影：阿部 好郎

もくじ

- | | | |
|---------------------------|---------------|------------------|
| ■創立50周年祝辞 | 千葉市長 熊谷 俊人 | ■特集3 座談会 |
| 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会 会長 高梨 茂樹 | | ■人生一世紀をめざして |
| 千葉市保健福祉局長 生田 直樹 | | ■友愛活動 |
| ■創立50周年にあたって | 千葉市老連会長 岸岡 泰則 | ■会員100名以上のクラブを紹介 |
| ■新副会長あいさつ・役員紹介 | | ■女性委員会同好会旅行記 |
| ■特集1 年表 | | ■事務局だより |
| ■特集2 愛称「きらめきクラブらば」に決まるまで | | ■文芸 |

発行：(社)千葉市老人クラブ連合会 千葉市中央区千葉寺町1208-2
千葉市ハーモニープラザ3F ☎043-262-1236



創立50周年を祝して

千葉市長 熊谷俊人

この度、社団法人千葉市老人クラブ連合会には、創立50周年を迎えられましたこと、誠に意義深く心からお祝いを申し上げます。

貴連合会には、昭和37年の創立以来、健康づくりや生きがいづくり、社会奉仕活動等、活発な活動を展開され、高齢者保健福祉の充実・向上に大きな成果をあげられておりますこと、ひとえに歴代の会長をはじめ会員の皆様方の並々ならぬご努力、ご尽力の賜であり、心から敬意と感謝の意を表する次第であります。

さて、わが国では、近年、高齢化が急速に進んでおり、これから本格的な超高齢社会を迎えます。

本市の高齢化率は、平成23年度には20.4%でしたが、団塊の世代が65歳以上となる平成27年には25.8%になることが予想

されております。

そこで、本市では、「高齢者が心豊かに暮らせる長寿社会を創る」ことを目標に、介護保険事業の適切かつ円滑な運営と高齢者に関する各種保健福祉施策を推進するため、今年度から3年間の新たな「高齢者保健福祉推進計画（介護保険事業計画）」を策定しました。

高齢者が住み慣れた地域で、健康で生きがいを持って自立した生活を送るためには、お一人おひとりが、自分の健康はできるだけ自分で守るといった自覚を持つとともに、健康づくりや生きがいづくり、社会奉仕活動等を通じて社会とのつながりを保ち、お互いのコミュニケーションを深め、地域で支え合う力を高めていくことが重要となります。

このような中、貴連合会の会員皆様方

の活動は、これからの超高齢社会に対応した、高齢者が心豊かに暮らせる長寿社会づくりに欠かせないものであり、誠に心強く存じている次第であります。

どうか、皆様方には、この創立50周年を契機といたしまして、今後とも一致協力され、地域社会の発展と魅力ある老人クラブづくりをめざして、ご活躍されますようご期待申し上げますとともに、市政に対しましても、一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

おわりに、社団法人千葉市老人クラブ連合会のさらなるご発展と、会員皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈りいたしまして、祝辞といたします。



祝 辞

社会福祉法人千葉市社会福祉協議会 会長 高梨茂樹

千葉市老人クラブ連合会におかれましては、50年もの長きにわたり、高齢者の心身の健康保持及び社会参加の促進を通じ、地域生活を豊かにする有意義な活動を続けてこられましたことは、大変意義深く、深く敬意を表する次第でございます。

さて、高齢化が急速に進展する我が国にあって、この9月に公表された総務省の推計によれば、65歳以上の人口が初めて3千万人を超え、高齢化率は24.1%と、過去最高を記録しました。高齢者の笑顔が溢れるような、生涯にわたって安心して生きがいを持って過ごすことができる社会、高齢者がいきいきと自立し、誇りを持って社会の支え手として活躍できる社会を、我々は創っていかねばなりません。

高齢者の長年の社会生活で蓄積された豊富な知識と経験は貴重な財産であり、また、多くの方々は社会貢献の意欲がみなぎっております。皆様に積極的に社会参加をして頂き、社会の活力維持に繋げていくことが肝要であると考えます。

このようななかで、「健康・友愛・奉仕」の三大目標を掲げ、高齢者の社会参加のきっかけづくりの場を提供されてきた貴会の存在意義は、今後ますます大きくなるものと思われまます。無縁社会といわれるほどの希薄な人間関係が問題となつている昨今、貴会のネットワークと会員の皆様の意欲ある活動が、支えあいの精神を育み、地域を活性化し、地域の絆を深めていくものと期待しております。

私ども千葉市社会福祉協議会においては、地域福祉推進の中核的役割を担う存在として「共に手を携える福祉社会の実現に向けて」を基本理念とし、地域に暮らすすべての人々が支えあいつつくりを目指して事業展開をしているところでございます。同じ地域を基盤とする高齢者の自主組織として50年の長きにわたり活動を続けてこられた貴会には、今後ともより一層のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

結びに、貴会のみましますのび発展と、会員皆様のご健勝・ご多幸を祈念いたします。お祝いの言葉といたします。



高齢社会に活躍する老人クラブへの期待

千葉市保健福祉局長 生田直樹

この度、社団法人千葉市老人クラブ連合会におかれましては、創立50周年を迎えられましたこと、誠に喜ばしく、心からお祝いを申し上げます。

貴連合会には、昭和37年の創立以来、半世紀の長きにわたり多彩な活動を展開され、高齢者保健福祉の充実・向上に大きな成果をあげておられますこと、心から感謝の意を表する次第であります。

さて、ご存じのとおりわが国では、近年、高齢化が急速に進んでおり、本市においても65歳以上の高齢者数は、平成23年度末時点の約20万人から、平成27年度には約25万人になることが想定されております。こうした中、活力ある長寿社会を構築していくためには、高齢者が主体となって活動してい

くことが、今後ますます求められております。

老人クラブは、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織であり、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という観点から、その活動及び役割が重要視されているところであります。老人クラブ活動のより一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することが、高齢者が心豊かに暮らせる社会を創ることにつながります。

貴連合会の日頃からの活動は、まさに、これからの超高齢社会に欠かせないものであり、老人クラブ指導者の育成及び区老人クラブ連合会、老人クラブ間の交流促進を図ることで、各老人クラブの活動が活性化し、地域におけ

る健康づくりや生きがいづくり、社会奉仕活動が充実することを期待しております。また、こうしたことは、本市における介護予防や地域交流の促進、高齢者の孤立を防ぐことに大いに有効であると考えております。

会員皆様方には、会長のもと一致協力され、より魅力ある老人クラブづくりをめざすことにより、高齢者が心豊かに暮らせる長寿社会を創る担い手として、ご活躍されますようご期待申し上げます。

おわりに、社団法人千葉市老人クラブ連合会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈りいたしますとともに、市政に対しまして、より一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



創立50周年にあたって

千葉県老人クラブ連合会 会長 岸岡 泰則

今年、私達の「市老連」が設立されて50周年にあたります。広報「きらめきクラブちば」第37号はこれを記念し、50周年特集号として発行いたしました。

振り返ってみますと、市老連は昭和37年5月1日、15クラブ80名の会員によって設立されました。以来、半世紀にわたり、先輩諸兄弟の方々は、様々な老人クラブ活動を展開し、受け継いで、多くの業績を積み上げてまいりました。

創成期の高齢者は、あの戦中、戦後の悲惨な時代を生き抜いた世代で、戦の混乱から立ち直り、復興の兆しが見えてきた頃でしたが、高齢者にとっては、先行き不透明な時代でした。老人クラブ創立の原点は、「老後の幸せ

は自分たちの手で」といわれていますが、市老連創設に係わった先輩は、こんな意気込みであったかと回想されます。昭和38年に「老人福祉法」が制定施行され、公による支援が方向付けられました。

昭和50年代には、クラブ数400以上、会員2万名以上に達しております。この頃、大運動会やゲートボール等、健康づくり、生きがいづくり対策の行事等も活発に実施されていきました。

昭和50年代の会員活動で特筆すべき事は、女性会員（当時は婦人部と呼称）が福祉施策のため取り組まれた「1円玉募金」の事です。この積立資金から、昭和53年には千葉市に「寝たきり老人輸送用自動車」1台350万円を寄贈し、また特養施設等、4施設に計110万円を

寄付しております。この募金活動は、

以後市老連の計画事業となり、使途目標に変遷はありながらも続けられ、平成7年の社団法人設立に伴い、法人の基本財産として「6,823万2千円」が引き継がれました。その後、平成16年には「7,283万2千円」に達してまいりました。その後、県の指導により、社団法人の基金として保有できなくなり、平成16年から事業資金として次のように運用することになりました。

- | | |
|---------------|---------|
| 1. 全老連大会運営諸費 | 310万円 |
| 2. 区老連事務機器整備費 | 925万円 |
| 3. 区老連活動事業推進費 | 4,874万円 |
| 4. 市老連保留分（残額） | 1,174万円 |
| 合計（予算概算） | 7,283万円 |

この資金の積み上げに先駆者として

係わった先輩諸兄弟の多くは既に故人となられていますが、その努力と意気込みに深い感銘を覚え、心から感謝の思いを捧げる次第です。

さて、千葉市は市勢の発展により、平成4年に政令指定都市となりました。市老連もこれに伴い、県老連から独立し、区老連新設等、組織整備が進められました。この頃から法人化の機運が起こり、「高齢者に対応する老人クラブ活動の推進のため社会的にも責任ある団体」として、公益法人設立の準備が進められ、平成7年10月1日に「社団法人千葉市老人クラブ連合会」の設立が許可されました。

平成12年には、介護予防法が施行され、「介護を社会全体で支える」趣旨のもと、老人クラブ活動も介護予防につながる重要な活動として取り組んでまいりました。

平成16年10月には、「第33回全国老人クラブ大会」が、全老連・千葉県老連・千葉市老連の主催により、千葉市内を会場として開催されましたが、「全

国の仲間を温かく迎えましょう」と心を合わせて会場を盛り上げた事が印象に残ります。

さて、会員数は、平成6年頃までは2万人を超えていましたが、この頃から右下がりになってきました。これは社会情勢や高齢者の意識の変化など、色々な要因が挙げられていますが、今年4月1日現在で197クラブ^{9,257}人となっており、会員の平均年齢も高いため、会員増強、特に団塊の世代といわれる若手会員を迎える事が市老連活性化の重要課題といえましょう。しかし私は、会勢衰退現象の中、老人クラブ活動の本旨を理解し、高齢社会の高齢者としての在り方、生き方を求めて活躍なさっている今現在の会員の皆さんを誇りに思っております。

当面の問題としては、法人制度改革ですが、市老連は社団法人から「一般社団法人」に移行するための手続きを進めており、平成25年度には、新法人への移行設立を目指しております。新法人では、今まで通り、会員のための

共益事業に取り組むとともに、広く高齢者の福祉の向上に資するための公益目的事業を進めてまいります。

ここで触れておきたい話題があります。千葉市内には、市老連の単位クラブのように公の補助金を受けておりましたが、市老連には加入していない、いわゆる「未加入クラブ」が100以上あり、連合会クラブの過半数に達していません。このような現象は、私は全国でも寡聞にして聞いていません。私達市老連は、超高齢社会の避けて通れない社会保障の問題、特に高齢者の健康づくり、介護予防等の公益目的事業に取り組んでおりますので、何か釈然としない思いがあります。私は、公益法人制度改革のこの機会に、未加入クラブの皆さんに、「連合会の仲間と共に地域社会の抱える高齢社会の様々な課題に取り組みませんか」と申し上げたいとする次第です。

終わりになりましたが、会員皆様方のご健勝をお祈りし、市老連50周年にあたっての挨拶といたします。

新副会長あいさつ

千葉市老人クラブ連合会

副会長 工藤 嘉生



五月二十九日に開催されました第三回通常総会におきまして、役員任期満了に伴う改選で副会長に選出されました。どうぞ宜しくお願いいたします。

私たち高齢者が、生きがいを持って健康で暮らせることや、地域で誰もが安全で安心して暮らせることが求められております。全国三大運動である健康・友愛・奉仕活動を再認識し、市老連がさらなる躍進をするため、浅学、非才ではありますが、会員の皆様、関係者の方々のご指導ご協力をいただき、微力ながら役割を果たしてまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

千葉市老人クラブ連合会

副会長（女性委員長） 内藤 正子



この度、狩野喜美前副会長（女性委員長）の後任として選出されました内藤正子でございます。

本年は、全老連・市老連ともに創立50周年であり、節目の大事な年です。私は今、50年という歳月を非常に重く感じています。しかし現在、不安定な社会情勢、経済、超高齢化が拍車をかけて進行する中、私達市老連としてなすべき課題は多大了。全老連三大運動「健康・友愛・奉仕」の柱を再認識し、生きがいを高め、絆を大切にし、『癒しのある老人クラブで輝いて生きたい』と誰もが思えるような老人クラブを目指し、皆様とご一緒に努力していきたいと思えます。

役員紹介

会長（理事）	岸岡 泰則
副会長（理事）	工藤 嘉生
副会長（理事）	藤森 清彦
副会長（理事・女性委員長）	内藤 正子
常務理事（事務局長）	原田 孝男
理事（市高齢福祉課長）	柴田 厚男
理事	齋藤 守正
理事	高橋 平一
理事	田丸 統司
理事	長谷川 省悟
理事	日暮 岡
理事	御園 喜久江
理事	東野 福松
理事	小澤 淳一郎
理事	齋藤 英夫
理事	和田 勝紀
理事	徳田 重雄
理事	中川 喜英
理事	平島 弘二
理事	町田 佳景
監事	諸藤 哲郎
監事	工藤 勝巳

千葉県老人クラブ連合会年表（抜粋）

（市老連創立～二十周年）

年月	活動事項
昭和三七（一九六二）年五月	千葉県老人クラブ連合会設立総会、亥鼻町万ぎくで開催。十五クラブ会員八〇〇名の代表参加。初代会長に花園一百寿会会長税所壮吉氏を選出。
三八（一九六三）年五月	第二代石原精会長就任。
七月	老人福祉法制定、第十三条において「地方公共団体は老人参加の事業実施と援助」を規定。
三九（一九六四）年七月	市老連会則を制定。（七〇クラブ 会員四、五〇〇名）
四〇（一九六五）年度	市老連第一回囲碁将棋大会開催、参加五六名。
四一（一九六六）年五月	市老連第一回作品展、社会センターで開催。絵画、書道、工作、手芸七二点出品。
四三（一九六八）年度	市老連部会別研修会年三回を基準として実施。
四七（一九七二）年六月	第一回運動会、千葉市の協力により新宿小学校において挙行、一、三〇〇名参加。以後毎年開催し市老連の法人化により平成八年以降中止となり二四年の幕を閉じる。
四八（一九七三）年度	市老連婦人部、地区連合婦人部長をもって発足、会則により、専門部に準ずる部となる。
五〇（一九七五）年五月	市老連クラブ数四〇〇、会員二二、〇〇〇名となる。
六月	市老連婦人部会、老人福祉施設作りの一助として各クラブを対象に一円玉募金を開始。
十月	第一回輪投げ大会、千葉市共催により新宿小学校で開催。二三部会、二五〇名が参加。
五三（一九七八）年五月	第三代鈴木長治会長就任。
五五（一九八〇）年九月	お楽しみ演芸会、演芸大会に改め、第一回大会を市民会館で開催。三二クラブ参加。

年月 活動事項

五六（一九八二）年五月	市域の広域化により地区制を改正し、地区連合会を組織する。
八月	作品展出品数増加により千葉七〇〇を会場に開催。書道、絵画、工作、彫刻、手工芸、写真、陶芸、組紐など総数四三〇点となる。
五七（一九八二）年四月	創立二〇周年記念行事実行委員会を設置、記念式典、記念誌発行、会章、会歌の制定、記念植樹、ゲートボール大会開催を決定。
十月	市民会館で二〇周年記念大会開催。
六一（一九八六）年五月	市老連会長鈴木長治氏、県老連会長に就任。
六二（一九八七）年五月	鈴木長治会長死去により第四代会長に波多野透氏就任。
平成二（一九九〇）年度	厚生省、市町村老連運営要項及び老人クラブ運営要項を改正し、社会活動促進等を明確化。
四（一九九二）年四月	千葉市政令指定都市に移行、全国十二番目。政令指定都市として全市六区制となる。市老連規約を改正し、各区に老人クラブ連合会設置と地区割りを改め、二五地区から二九地区となる。
十月	市老連創立三〇周年記念大会、千葉グランドホテルにおいて開催。メインテーマ「年輪。パワーを結集して活力ある長寿社会、つくり」。
五（一九九三）年九月	社会奉仕の日、各地区で清掃活動実施。
六（一九九四）年三月	市老連、県老連から分離独立。
十月	第一回女性リーダー研修会、市役所正庁で開催。
七（一九九五）年二月	千葉市委託事業として市内高齢者の「ふれあいの店」の

(法人化以降)

展示即売会実施。

十月 社団法人設立について八月千葉県知事に申請。十月一日をもって申請どおり許可。

十月 社団法人設立記念式典開催。

平成八(一九九六)年五月 波多野透会長勇退により第五代会長に新生清蔵氏就任。

九(一九九七)年二月 会員増強のためのPRリーフレット作成。全クラブ、関係機関、団体に配布。

十(一九九八)年九月 全国の高齢者人口十六・二%と高齢社会の数値に達する。グラウンドゴルフ研修会、遊々芝生広場(県立美術館隣)で開催。

十月 国際高齢者年「自立・参加、ケア、自己実現、尊敬」の国連五原則実現促進のため、国レベル、民間レベルの取組みを要請。

千葉市が「高齢者の社会参加を、豊かな経験と能力を社会のために」を市政だよりでアピール。

十月 千葉市ハーモニープラザオープンに伴い、身体障害者用車椅子十四台を寄贈。

市老連事務局を同ハーモニープラザへ移転。介護保険法成立。翌十二年四月実施となる。

十二(二〇〇〇)年七月 「ミレニアム記念・千葉市老連三〇年のあゆみ」発刊。

八月 新生清蔵会長死去により第六代会長に長谷川省悟氏就任。

第三五回会員作品展書道の部において一〇四歳の内藤常次氏、会長賞に輝く。

十三(二〇〇一)年六月 健康増進事業推進のためニュースポーツ(スカイクロス、ペタンク、カットボール)の各区老連講習会を開催。用具備品、講習経費等助成金交付。

社交ダンスの講習についても助成金を支給。

十四(二〇〇二)年二月 市老連副会長久カスイ氏死去、九二歳。平成五年全国老人クラブ連合会初代女性委員長に就任。女性会員の地位向上、活動推進、組織強化等多大な業績を残す。

五月 全老連、老人の日・老人週間推進要綱策定。

八月 会員増強の一環として各区町内自治会連絡協議会に協力要請、単位町内自治会に市老連活動のリーフレット及び協力依頼文書配布。

九月 市老連創立四〇周年記念座談会、ハーモニープラザにおいて開催。

十月 市老連創立四〇周年記念として寛仁親王殿下の御講演が千葉市民会館において開催される。九八〇名の出席。

十六(二〇〇四)年二月 第三三回全国老人クラブ大会・千葉大会が幕張メッセ国際会議場・千葉ポートアリーナを中心に各会場で開催。七つの部会で二日間にわたり討議、全国から約一、七〇〇名の参加。

十七(二〇〇五)年六月 関東甲信越ブロック老人クラブリーダー研修会が小湊ホテル三日月(鴨川市)で開催。

十月 健康づくり事業として「第一回健康ウォーキング」実施。日本エアロビクスセンター(長生郡長柄町)を会場に三二〇名参加。

十八(二〇〇六)年五月 町内自治会長と老人クラブ会長との座談会「自治会と老人クラブの関係や期待について」ハーモニープラザで開催。

十月 ハーモニープラザフェスタに三九名出席。

十九(二〇〇七)年一月 千葉市老連の愛称が「きらめきクラブちば」と決定。

二〇(二〇〇八)年六月 長谷川省悟会長勇退により第七代会長に岸岡泰則氏就任。指導者研修会として、新法人に係る説明会、市総合保健医療センターにおいて開催。

ちば市老連の愛称「きらめきクラブちば」に決まるまで

2006年7月、新たな風を送り、市老連をより皆さんの身近に感じてもらうため、「老人クラブの活動にふさわしく親しみの持てる愛称」として、広報「ちば市老連（VOL.25、2006年7月発行）」及び市政だより（8月1日号）にて、広く募集をしました。募集期間を8月1日～9月15日までとし、95名より約300点の応募がありました。

選考委員会において厳正な審査が行われ、その結果、最優秀賞に「きらめきクラブちば」が選ばれ、本会の愛称に決定しました。選考理由は、本会の目指す、「生涯にわたりきらりと光っていたい」との目的にそった作品であったことでした。

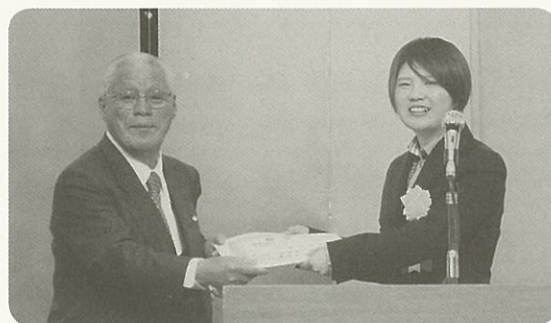
最終選考には、「きらめきクラブちば」と「煌きクラブ千葉」という同文言がありました。より親しみやすいという理由で、かな表示の愛称が選ばれました。

「きらめきクラブちば」を考えてくださったのは、稲毛区在住で、当時21歳の宇井夏希さんでした。後になってわかったことですが、宇井さんは、稲毛区小仲台地区の会員である荻野さんのお孫さんだったのです。

結果をご本人に通知、又ホームページ及び広報「ちば市老連（VOL.26、2007年1月発行）」に掲載し、2007年1月の市老連新年会において、最優秀賞の授与式が行われました。



2007年1月 市老連新年会にて愛称を発表



長谷川前会長から表彰を受ける宇井夏希さん

宇井さんは、「とても驚きましたが、大変嬉しく思っています。早くこの愛称が皆さんに覚えられ、愛されるものになってくれるように願っています。」と喜びの声を寄せてくれました。

こうして誕生した私たちの「きらめきクラブちば」。この名の通り、これからも一層、生きがいを持って社会参加し、健康保持を第一に、仲間たちと楽しく、きらりと光って活動していきましょう。

（広報部 石原康子）

創立50周年
記念座談会

半世紀の歩みを振り返るとともに 新法人の組織づくりのために

出席者 小関 澄子 前友愛活動員の会会長（緑区）
 狩野 喜美 前女性委員長（稲毛区）
 岸岡 泰則 市老連会長（若葉区）
 齋藤 守正 元基本問題対策専門委員長（中央区）
 長谷川省悟 前市老連会長（中央区）
 （敬称略・50音順）
 （司会）中野 昭三（広報部長）
 （記録）松尾 一男 松本喜久子（広報部）

司会 私は、本日の座談会の司会進行を努めます、広報部長の中野でございます。お忙しい中をお集まりいただきましてありがとうございます。早速始めたいと思いますが、最初に岸岡会長から座談会の趣旨も含めまして一言お願いします。

岸岡 皆さんご承知のように、今年は市老連が創立50周年を迎える節目の年に当たりますと共に、法人制度改革に伴い新法人に移行する年でもあります。そこで50年の歩みの中で強く印象に残っている出来事を語り合い、また、新法人への期待、希望などをお聞かせ下さい。

◆1円玉募金

司会 まず最初に、市老連の会員が一致団結して一つの目標に向け行動し、大きな成果を生み出した「1円玉募金」について聞かせて下さい。

長谷川 「1円玉募金」の持つ歴史は大変に長く40年近く前に遡ります。きっかけは「当時の女性部」現在の女性委員会が「会員の8割近くを占める女性会員が気軽に活動・交流できる場所」を求めてスタート、私が会長になった10年前には募金額



長谷川省悟さん

司会 が7千万円に達していました。実際の募金活動の内容については、当時の女性委員長でした狩野さんが詳しいのでは…。

狩野 募金活動開始のきっかけは長谷川さんのお話のように「女性会員が活動・交流できる場所」造りにありました。会員の質の向上を図るにはなんといつても集まる場所が必要ではないですか。具体化されなかったことには今でも残念な気持ちを持っています。

小関 私も狩野さんに同感です。この計画の途中、途中で福祉施設建設に寄附をしたりと、有効な使い方をしてきたのに、最後の使い方が分配という形になったのは…。

齋藤 お二人のお話ですとこの計画は数回に分かれて行われたようですが…。

長谷川 昭和50年に500万円を目標に5カ年計画がスタート、驚いたことに3年後に630万円集まり目標達成、改めて市老連の団結力に感動したことをはつきり覚えています。そのうちの一部を市の老人福祉バス購入費用として千葉市に、また晴山会など社会福祉法人が当時進めていた福祉施設建設費用に寄附を行いました。

司会 そう言えば寄附を受けた社会福祉



中野昭三広報部長

法人が建設した緑区内の障害者施設の敷地の一角に「1円玉募金の寄附がありとても助かった」と感謝の言葉が記された記念碑が建っています。

長谷川

その後、引き続き第二計画として継続、2年後には1千万円を突破しました。その頃からですが、当時の市長が「高齢者が集う場所としての老人福祉会館は市が責任を持って建設する」という話を持ち上がってきました。でも会員はスタート当初の願いを込めて募金活動を継続した結果が「7千万円」と言う驚くべき成果に繋がったわけです。

狩野

歴代の会長さんもこの女性会員の願いには深い理解を示され、また、町内会等も協力の手を惜しまないでくれ、いろいろな会合でビニール袋が用意され、会議が終了すると、1円玉ばかりではなく、5円玉・10円玉などが入っていたりして袋が一杯になることもありました。会議が終わると手渡される袋の重かったこと、ありがたい気持ちに感謝しながら事務局に届けに行ったことが懐かしく思い出されます。

長谷川

当時の市長と会長であった私との間では、老人福祉会館建設費用の一部にと、1円玉募金の寄附を申し出ました。が「会員の皆さんが苦勞して集められた募金ですから、どうぞ老人クラブで使ってください」というありがたいお

狩野

話を頂きました。

その後の経過の中で福祉会館は女性会館という現在の形で完成、その一角に現在の市老連の事務局を設置したわけです。女性委員会の活動を形に残そうと、この施設完成の時に「車椅子14台」を寄贈しました。今でも1階ロビーに置かれてあり、訪れる方々の役に立っています。

齋藤

この間の女性委員会の活動は大変素晴らしい、老人福祉会館が女性会館に様変わりしました。たが女性会員が集う場は出来上がったし、最後の使い方（分配）も単位クラブの会員の活動資金として姿を変えたと考えれば幾分かは納得できますね。



齋藤守正さん

司会

では次に、「1円玉募金」に勝るとも劣らない会員の力を結集しての「全国老人クラブ大会」開催について、まず当時の会長でいらして大変ご努力された長谷川さんから経過を含めてお話を聞かせて下さい。

◆全国老人クラブ大会の開催

長谷川

語呂がよく覚えやすい第33回の大会（広報部注：平成16年11月10・11日開催）については、当初は千葉県老

狩野

連と千葉県老連は年度を変えて別々に開催しようという話がありました。でも当時の県老連の野老会長と話し合いしたところ、お互いに単独で開催するには準備から当日を含めての会員の協力体制、宿泊施設の確保には無理があることから、合同主催形式で開催しました。メインテーマ「創造と連帯の輪を広げて―心豊かな21世紀を」の下に全国から集まった1,700名の会員との交流は、私もいろいろな全国大会に出た経験がありますが、大成功に終わり、その後の大会でもこの33回大会の運営を褒められて今でも大変にうれしく思っています。特に女性委員会の活躍には目を見張るものがありましたね、狩野さん。

私は大会宣言の朗読を担当しましたが、本当に感激の一語で私にとって一生の記念となりました。ただ一つだけ心残りとなったのが、オープニングの「千葉県老連音頭」で、県女性委員会と市女性委員会の分担の中で、市の踊り手は一番最後となり、市老連が会場に入る前に踊りの曲が終わってしまったことです。出場人数の決定の討議が少なかつたことや、リハーサルが会場の関係で出来なかつたことが悔やまれてなりません。

長谷川

これは市老連が独立するまでは県老連の一体であり、色々と遠慮があつたりして、でも折角浴衣と花を揃

岸岡

えて練習に励んだ女性委員会の皆さんには申し訳ないことをして、反省会でも県の方も恐縮していました。

会場が前日は夜しか空いていなく、また経費の面からも2日間借りることは難しく、いきなり本番を迎えてしまい、大変残念な結果となってしまいました。

狩野

長谷川さんの話にあるように、遠慮があったのですがもつと意見を言っていけばよかったです。私は前夜は近くのホテルに泊まり県老連の野老会長の前で大会宣言の朗読を読み上げたのですが、それが当日落ち着いて出来たことに繋がりました。やはりどんなことに対してもしっかりハールは必要なのだ、と学びました。

小関

私は分科会のパネラーを担当したのですが、会場で見知った会員がいないくて心細く思っていたら、白旗の会員さんに「頑張れよ」と声をかけられてホッとしたことを覚えています。また、翌日は特に役割はなかったのですが会場に足を運び、踊れなかった市老連の会員の姿を目にした苦い経験が残った。



左から狩野喜美さん、小関澄子さん

司会

りもした大会でした。あのような大規模な大会に偶然要職にあった皆さんは大変な苦労をされたことと思いますが、また大変な誉なことだったのでは…。

狩野

あの大会との出会いは私の一生の中でも貴重な経験となりました。

長谷川

私もその後他県の方々といろいろな会議で会う度に「千葉県は素晴らしい踊り（アトラクションの銚子大漁節、木更津甚句）」を持っていきますね、と声をかけられました。「全国の仲間を笑顔で出迎え、笑顔で見送った」これは簡単なようではなかなか出来ないことですよ、とよく褒められました。

狩野

また、全国大会では参加者に開催県の手作りのおみやげをお持ち帰りいただくのですが、千葉大会では市老連は「幸せを持ってカエル」と言うメッセージを入れたカエルを、県老連は「名刺入れ」をそれぞれ会員が手作りをして差し上げました。

岸岡

いろいろな問題はありましたが、全体としては大成功、意気込みが凄かったし「笑顔で応対」「知らないとは言わない」を合言葉に、市と県の会員が心を一つにして取り組んだ成果が実り、強い絆が誕生した。



岸岡泰則会長

司会

大会でした。市と県が一つの行事を通して強い絆で結ばれた大会となったということですね。次にちょうど10年前になりますか、故寛仁親王殿下をお招きし、ご講演を頂いた話をお聞かせ下さい。

◆故

寛仁親王殿下講演会

長谷川

これは偏に小関さんのお力で実現出来た講演会ですから、殿下とお近づきになられたキッカケを含めて是非お聞かせ下さい。

小関

当時私は文化教養部を担当しており、研修会の企画が主な仕事で講師探しに大変苦労していました。介護保険制度がスタートし、その見直しの中で介護推進員の募集に市老連から推薦され、東京で3日間の研修を受けました。その後福祉施設での研修があり、緑区の特別養護老人ホーム誉田園の園長と親しくなったことが殿下とお話できるキッカケとなりました。

司会

施設の園長さんのお知り合いが殿下とは驚きですね。

小関

その誉田園には殿下がご夫妻でボランティアとして毎年訪問をされているので、今度の訪問のときは是非施設にいらしてください、と親切に勧めていただき初めて殿下にお会いする機会を得たのです。お会いしたときは殿下は利用者お一人お一人に親しく話しかけられており、そのお姿を目の前に

して大変感動したことを今でもハッキリと覚えています。

講演会まで漕ぎ着けるご苦労を聞かせてください。

司会 小関

その後、殿下がお帰りになられた後で園長に「ボランティアをテーマとした講師を探すのに苦労しているが、あのような立派な方は無理でしょうね」と話したところ、「早速話してみよう」と二つ返事で引き受けてくださいました。その後はとんとん拍子に話が進み、当初は500人規模でとを考えていたのですが、市が大変素晴らしい企画だと全面的に協力をしてくれて1,000人規模の大講演会となり、市民会館で開催の運びとなりました。それはそれで大変でしたが満員の盛況で素晴らしい講演を皆さん共々聞くことが出来て苦労した甲斐がありました。

齋藤 小関

講演の演題を教えてください。

今日パンフレットを持ってきたのですが「我が国の福祉とボランティア、そしてアナトリア考古学研究所について」でした。決して専門的になることなくユーモア溢れ、時にはジョークも交えながら、ボランティアの在り方、諸外国の方々との豊富な交流のお話、障害がある方々への接し方など、大変に幅広い体験に基づいた有意義なお話を楽しく聞かせていただきました。

「ボランティアではなくてヴォラン

狩野

「ティア」という表現ですね、言葉大切にされるお人柄が十分にうかがえますね。

講演会は私も聞かせてもらいましたが、今でも覚えているのは「ボランティアと言つ言葉は重く崇高な言葉で自分から軽々しく口にする言葉ではない」というお言葉です。

長谷川

講演のお礼に市の局長さんたちと自宅に伺いましたところ、応接間に通され色々なお話を聞かせていただき感激しながら帰ってきました。我が家では講演会で一緒に撮った写真は孫にも話れる誇りある話であり、また、今の事務局にも飾られていますよ。

小関

私は講演会の後も平成18年まで菅田園で毎年のお会にお会いし、大変たいめになるお話を数多く聞かせていただきました。体調を崩されても最後まで色々な形でのボランティア活動を続けられた方ですね。

岸岡

残念なことにごこの6月にお亡くなりになりましたが、市老連を代表して記帳にいつてまいりました。心からご冥福をお祈りいたします。

司会

普通ですとなかなか私どものような一団体が皇族の方にご講演をしていただくなんて、思いもよらないことでしたが、小関さんの日々の活動が施設長さんの心を動かし殿下の心を捉え、講演という素晴らしい実を結び、本当に市老連としては画期的な出来事でした。

では本日の座談会の締め括りのお話であります、法人移行の経緯から新法人の今後の展望について、会長からお願いたします。

◆法人移行

岸岡

経緯を簡単に話しますと平成20年に公益法人制度改革関連三法が出来たのですが、当初は法律の内容がよく分からないし自分たちの団体にどのような関連があるのかも分からなかった。でも全老連とか他県の老連からの情報で、5年以内に法に従って移行事務を取らないと今の団体は自動的に解散となってしまうことがはっきりしてきました。そこで平成22年9月に「基本問題対策専門委員会」を立ち上げ検討をお願いしてきました。

司会

その後の経過はこの座談会に出席されている齋藤さんが委員長でもありましたので色々とお苦勞されたことも含めてお話し下さい。

齋藤

今、会長から話がありましたように、



記録を担当された松尾一男さん(左)と松本喜久子さん(右)

22年9月に発足した委員会は、まずは法人制度改革の勉強からスタートし、市老連の歴史、現在おかれている状況、他県の動向等の把握など、10回以上に及ぶ検討会を重ねる中で、「一般社団法人」への移行を目指して定款の整備を含めましての準備作業を進めてきました。やはり一番苦労したのは移行形態として「公益社団法人」、「一般社団法人」のいずれを選択するか、

でした。現在、市老連の事業実施形態等を勘案すると「一般社団法人」への移行が相応しいのではないかとこの結論に至り、「公益社団法人」への移行は今後の課題となりました。

財政面も大きな課題と聞いていますが収益を上げることが許されているのでしょうか？

それは程度の問題だと考えます。それ以上に今後は運営面から見た会費の問題は避けて通れないし、現在実施している事業を継続していくのか、継続するとしてもどのように公益性を打ち出し、強めていくのか、検討課題は山ほどあります。

大変なご苦労だったと思いますが、今はどの段階まで進んでいるのですか？

定款等の整備が一区切りつき、先の5月の総会で承認を頂き、その後、県の助言を受ける中で現在は申請に必要な書類の確認作業に入っています。

司会

この新たな法人に生まれ変わる中で、要職にありました方のご苦労をお聞かせ下さい。

長谷川

今のお話を聞き、思い出したのは平成7年に社団法人になったときに、なぜ社団法人なのか、財団法人になれば、其々のメリット、デメリットそこいらが会員の関心事なわけです。齋藤さんをはじめとして皆さんの苦労は十分に理解できるのですが、まだまだ会員には切実感がないのが現状です。これは認可された後も残っていく課題です。これから役員が先頭に立つての会員への説明が必要と考えます。

齋藤

その点を含めまして広報にも努めてきました。地区連の会長さんたちは非常に関心を持っていただいているようです。これからは実際に活動している会員の方々を含めて「事業活動のあり方」「公益活動と共益活動の違い」「公益性をどのように出していったらいいのか」を市老連としていつも念頭に置きながら活動していくことが大切と考えます。

狩野

やはり高齢者にとって魅力あることが、楽しいことが会員みんなに分かることが大切ですね。今後はいずれ「公益社団法人」を目指すのだとしたら、一番難しい段階に入るのでは…会費にしてもここ数年上げてはいませんが、活動するにはやはり資金が必要です。今までどおりではいけない、会費を上げるが、

司会

新しい活動をしていくのに必要なのだと説明し、会員一人ひとりに納得してもらうことが大切です。




今回は、市老連創立50周年という節目を機会に印象に残る貴重なお話をいただくと共に、今後の新しい法人への期待等をお聞かせ頂きありがとうございます。今後の市老連の活動に生かしていくことをお約束してこの座談会を終わらせていただきます。




皆様のご協力で楽しい、実りある座談会となりましたことに厚く感謝いたします。



座談会終了後、みなさんと記念写真

中央区	花見川区	稲毛区
-----	------	-----

 <p>蘇我第七長寿会 紅谷 とよさん 100歳 千葉県出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 何ごとともよくよしない 2. 漬物、野菜、肉が特に好き 3. 規則正しい生活 4. ひ孫と遊ぶ 	 <p>三角町宝寿会 中野 ヤヨイさん 90歳 佐賀県出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出来る事は何でも自分でやる 2. 何でも食べます 特に魚が好きです 3. 花、庭の手入れ 4. 皆の話の中に入る事、習字・南画 	 <p>稲毛台睦会 細井 弘子さん 92歳 長野県出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 家にこもらず人と楽しみを共に 2. 好き嫌いなく何でも頂く 3. グラウンドゴルフ、カラオケが大好き 4. 健康が一番、何でも無理をせずに実行
--	---	---




 <p>浜野千鳥会 永戸 としさん 91歳 千葉県出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 感謝の日暮らし 2. 肉類 3. 庭園の花手入れ 4. 歩行訓練 	 <p>武石2丁目松寿会 石井 みつ子さん 90歳 東京都出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康と人の和 2. 握り寿司 3. 近くの友達へ遊びに行く事 4. 友達と旅行に行きたい 	 <p>長沼協和弥生クラブ 赤坂 賢治さん 92歳 栃木県出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 好々爺（気の良い老人でありたい） 2. 豆の煮物（昆布と乾燥椎茸の炊き合わせ） 3. 毎日コース約4Kを歩く（雨の日を除く） グラウンドゴルフクラブでプレー 三味線と尺八に合わせて民謡を歌う 4. 旅行に行きたい
--	--	--




人生一世紀をめざして

90歳以上の会員の方に、お元気の秘訣を伺いました！

1. 座右の銘 2. 好きな食べ物 3. 私の健康法 4. 今一番やりたいこと

若葉区	緑区	美浜区
-----	----	-----

 <p>桜木町長寿会 大野 ハツさん 103歳 北海道出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人に迷惑をかけずに家族に感謝 2. バナナ・お寿司 3. くよくよしない事 4. 詩吟（漢詩を吟じたい） 	 <p>鎌取町長寿会 笠原 静枝さん 91歳 千葉県出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人に迷惑をかけない 2. 野菜・果物 3. 農作業・カラオケ 4. いつまでもカラオケを続けたい 	 <p>宝友会 本木 てる子さん 96歳 宮城県出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯青春・報恩感謝の生活 2. 何でも美味しく、よく噛んで 3. 何でも興味を持ち自分なりの運動と前向きな生活と余生を楽しみ対話を好む 4. 家の整理と活用、少しでも社会の役に立つ活動をした
--	---	--

 <p>新宮田いずみ会 安井 チヨさん 94歳 千葉県出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自然を大切に 2. 肉類・野菜・果物 3. 食事を大事にし、自分で作る 4. 物事を前向きに考え、出来ることは自分で 	 <p>大椎町老人クラブ千歳会 高山 青一さん 90歳 千葉県出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 他人に迷惑を掛けない事 2. 果物 3. 仲間とゲートボールをすること 4. カラオケに挑戦して趣味としたい 	 <p>ひまわりの会 谷野 用次さん 90歳 愛知県出身</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 時間を大切に 2. 魚類 3. 自分で出来る事は積極的に 4. 一人歩きが出来る事が念願
--	--	---

友愛活動と仲間たち

稲毛区北地区 向山 保子



友愛活動は、老人クラブ誕生とともに取り組まれてきた活動です。ねたきりやひとり暮らしの高齢者に対する「愛のひと声運動」や「安否確認」「友愛訪問」等を中心に多年にわたり広く取り組まれてきました。「これからの友愛活動誌」引用）私たちの地域にも、ひとり暮らしの方や足腰が弱って外出が困難な方、また認知症で家族が介護している方（老々介護です）、若いときは、活発に活動して社会的にも地位があった方達など、様々な方がいらっしやるので、プライドを傷つけないように友愛活動をして行かなければなりません。

元気なひとり暮らしの方や高齢者の方達は、サロンやグラウンドゴルフ、カラオケ、囲碁、将棋等に積極的に参加して地域にとけ込んでおります。サロンでは、お喋りをしたり健康体操や踊り、カラオケを歌ってひとときを楽しんでいます。「家の中で一日中笑うことが出来なかった」「このような集いに来て笑うことが出来ました」と聞くと友愛に携わって人の為に役立っていると実感しています。また、ひとり暮らしの方達は、「急に病気になったらどうしようかしら」そのような不安をかかえています。出来るだけその不安を和らげられたらと心掛けています。

「お元気ですか」のひと声運動をしたり、お電話をかけたリ、訪問もしています。ご近所の方にも協力していただいたりしています。

私たちの友愛活動は微力ですが、地域と一体となって、豊かな老後を送っていただけるように「あなたは、一人ではありません」「あなたを皆が見守っています」と声をかけながら運動を繰り広げていきたいと思っています。



稲毛区北地区弥生クラブサロン

会員100名以上の クラブを紹介

若葉区

若葉地区 桜木町長寿会

会長 衣鳩 正雄

会員100名以上を維持するために…

- 1 当会の現状 会員は109名（最高時平成2年 149名）平均年齢77才で、死亡、病気で退会者がでることが心配される
- 2 会員増強にあの手この手
 - (1) 健康づくり 毎週水曜日町内桜木の森で30名余が参加してワナゲ、グラウンドゴルフを実施、春秋2回大会を開いている
 - (2) 生きがいづくり 芸能お楽しみ会、年2回誕生お祝い会、春秋の親睦旅行、新春初詣でカラオケ4サークルの活動をしている
 - (3) 社会奉仕活動等
千葉市と契約毎月2回部員19名が参加して公園清掃を行っている。友愛活動として、ひな祭り、見守り活動、暑中見舞等のハガキ作成と慰問品配布、老人施設の慰問、若松小での昔遊び伝承、子供会すいとん会等を実施している
- 3 会員増強にちょっぴり手がかり
 - (1) ワナゲ、グラウンド大会、新入会員は毎週のワナゲ、グラウンドゴルフに欠かさず参加し、大はしゃぎで実に楽しそう。そしてさらにパークゴルフに入会しており、この大会を推進して新会員獲得の手がかりにしたい
 - (2) 集いの場「サロン桜木」の立ち上げ、毎月第4月曜日に「サロン桜木」を開催し会員を対象に口腔ケア、健康体操等の出前講座を開催、毎回30余名が参加しているので、これを町内全域に拡大し新会員獲得の手がかりにしたい



若葉区

若葉地区 小桜明星会

会長 中村宣夫

若葉区小倉町と桜木町が隣接する地区に小桜町内会があり、昭和59年12月16日に小桜老人クラブが設立されました。(地名は、平成19年2月5日住居表示変更があり桜木北1丁目となる)

平成10年に会の名称が、老人の文字を嫌って「小桜明星会」と改名され当時は会員58名でした。

その後、平成15年4月にグラウンドゴルフ部を設け、それ以降会員増強を図るため、日舞、民謡とサークルの増加に努め、現在は12のサークルが活動しております。(囲碁、日本舞踊、民謡、フラダンス、詩吟、ゴルフ、グラウンドゴルフ、パークゴルフ、吹矢、ワナゲ、健康麻雀、カラオケ) そのほか、防犯パトロール、高齢者のお茶のみ会、清掃奉仕作業を行っており、それらの周知のため毎月1回広報紙(裏面にスケジュール表を記載)を発行しております。

クラブの人員構成は、70歳未満17名、70～79歳64名、80歳以上24名合計105名です。平均年齢は74.9歳です。

これからは、高齢化の進む中でふれあいを広め、独居の方をなくして行く体制を自治会と共に整えて行く所存です。



美浜区

高洲地区 いなはま和楽

会長 三上慧二

「いなはま和楽」は平成19年に結成され、輪投げ、グラウンドゴルフ、公園清掃、舞踊など多様なサークルがあり、月初めに、稲毛団地自治会の協力により、各階級の掲示板で開催日を知らせております。誰でも好きな時にどのサークルでも、自由に参加できます。なかには複数のサークルに参加されている方もおります。

今年は記録的な暑さで、公園清掃は大変つらい時もありました。その慰労と暑気払いを兼ね、新習志野サッポロビール工場の見学会を実施しました。

40分程度の見学でしたが、ビールのできて行く過程はもちろん原材料の麦やビールには欠かせないホップを見るのも、香りを嗅ぐのも初めてでした。見学の後、生ビールの試飲があり、皆さんも美味しそうに納得という顔で喉をうるおしていました。また缶ビールの美味しい注ぎ方など教わった後、生ビールを飲みながらジンギスカン食べ放題!日頃の疲れも忘れて大いに盛り上がりました。こうした楽しく魅力あるクラブですが、高齢化の影響もあり、仲間が少なくなることも懸念されます。今後の課題として1人でも多くの方に参加していただくことによって、近年問題になっている、閉じこもりによる「孤立」等の予防にもなるかと考えています。また昨年の震災のような自然災害に見舞われた時、安否確認が速やかに行われるような体制を確立したいと思っております。



平成24年度 女性委員会同好会旅行記

～ 福島県復興支援 三春の滝桜へ ～

日程 平成24年4月16日(月)～17日(火)



第1日目(晴れ)

お天気に恵まれ、総勢74名を乗せたバス2台は、にぎやかに出発しました。途中、車窓より満開の桜を楽しむことができ、車中は一層明るい雰囲気になりました。『天平の丘公園』では、桜祭りが催されており、薄墨桜・滝桜・石割桜が満開でした。

昼食後、東北道で福島へ。福島に入ると、桜の開花は見られませんでしたが、車窓より、頂上に雪を抱いた安達太良連峰が眺められ、“智恵子抄”の一節が浮かんできました。



天平の丘公園

穴原温泉 吉川屋(宿泊場所)

震災を乗り越え、今年も“プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選”に各部門で入選した170年の歴史を持つ老舗の旅館です。講演研修として、千葉県の大原出身でもある女将 畠ひで子さんから震災の実体験を伺いました。女将さんは、震災後、取材や講演をできるだけ引き受けることで、福島の安全を全国に伝えています。

【女将さんのお話】

地震発生当時、宿泊客は120名。日頃から防災訓練を積極的に行っていたこともあり、避難誘導を敏速に行い、全員の安全確保ができた。後日20名以上の方からお礼状が届いた。自家発電、温泉も自家源泉で無事だったので、4月に入ってからは、遺体捜索に携わる警察の方200名と、避難された方100名を受け入れ、心を込めた料理でもてなした。今もなお、風評被害が続いており、情報が正しく伝わっていない事に胸を痛めているが、“震災前より、もっと良い福島へ”を目標に社員一丸となっている。

この夜は、狩野女性委員長のお話で始まり、各地区の皆さんによる歌や踊り、また、全員での『市老連会歌』『千葉踊り』『月の沙漠』『故郷』等、大変に盛り上がりました。



狩野女性委員長

第2日目(晴れ…夕方より雨)

三春の滝桜(枝垂れ桜)

山梨県武川村の『神代桜』、岐阜県本巣市の『淡墨桜』と日本三大桜に指定されており、震災を乗り越え、昨年の春も見事な花を咲かせ、1000年変わらず三春の地に元気をもたらししています。残念ながらタイミングが合わず、ほとんど蕾の状態でしたが、せっかくなので滝桜をバックに記念撮影。“三春”の由来は、梅・桜・桃の花で、三つの春が楽しめる事からきているそうです。

“全国一予約が取れない国民宿舎”として知られる『鶉の岬』で昼食を取りました。太平洋を望む景色が素晴らしい場所でしたが、ここにも津波到達点の印がありました。



三春の滝桜

今回は復興支援も含めた研修旅行でしたが、吉川屋の女将さんのお話を伺ったり、現地で頑張っておられる皆さんの姿を拝見する事ができ、微力ですが、これからも出来る事を続けていこうと改めて思いました。1泊2日の旅は、ケガや事故なく無事に帰ることができてホッとしました。

(女性委員会 副委員長 名取 信子)

事務局だより



平成24年5月29日、第34回通常総会に於いて、千葉市長感謝状の贈呈、千葉市老連会長表彰及び感謝状の贈呈が行われました。

(敬称略)

千葉市長感謝状

板倉 清隆(寒川・末広町第一老人クラブ)
花島 一二三(こてはし・米之内老人クラブ)
藤森 清彦(若葉・若松台ふれあい広場)

千葉市老人クラブ連合会会長表彰

◎優良老人クラブ

亀井町福寿会(亥鼻)
み春野シニアサークル(こてはし)
稲毛台睦会(稲毛)
誉田町2丁目第1長寿会(誉田)

◎老人クラブ育成功労表彰

齊藤 環(中央・院祐老人クラブ第2亀齢会)
吉井 輝子(登戸・登戸3丁目正寿会)
宇木 慶雄(亥鼻・都町東クラブ)
角田 多津子(亥鼻・都町千都世クラブ)
日暮 岡(寒川・港町第一君待会)
依田 知子(生浜・浜野千鳥会)
御園 喜久江(生浜・南生実町長寿会)
田野 侑子(生浜・生実角栄ことぶき会)
花島 光雄(こてはし・米之内老人クラブ)
荒井 絹子(こてはし・三角町宝寿会)

高橋 文夫(検見川・検見川第2高砂会)

関口 正晴(幕張・幕張町2丁目第1新和会)

宮内 尚子(幕張・幕張5丁目第3錦令会)

佐藤 健五(文葉・福寿会)

高田 日出太郎(文葉・黒砂会)

伊東 紘二郎(若葉・若寿会)

岸 泰子(千城・大宮台第三和楽会)

綿貫 千工子(千城・ローズタウン交友会)

和田 勝紀(都賀・みつわ台柚子の会)

石田 里司(都賀・みつわ台柚子の会)

高橋 淳(誉田・高田町東部鶴寿会)

白井 勇(誉田・誉田町2丁目第3長寿会)

新田 孝(誉田・誉田団地健勝会)

平島 弘二(真砂・東建検見川マンション寿会)

千葉市老人クラブ連合会会長感謝状

◎会員増強特別功労感謝状

亥鼻中央会老人クラブ(亥鼻)
都町第1延寿会(亥鼻)
長洲1丁目老人クラブ長寿会(寒川)
村田町福寿会(生浜)
生実角栄ことぶき会(生浜)
こてはし台千寿会(こてはし)
千種町老人クラブ長寿会(こてはし)
検見川第3高砂会(検見川)
天寿会(小仲台)
園生台寿クラブ(小仲台)

京成宮野木竹寿会(北)

野村園生シニアクラブ(北)

貝塚松風会(若葉)

桜第一光年クラブ(若葉)

東寿会(若葉)

小倉台親和会(千城)

みつわ台柚子の会(都賀)

稲毛海岸3丁目さつき会(高洲)

東建検見川マンション寿会(真砂)

磯辺3丁目64さつき会(磯辺)

幕西若葉会(幕張西)



市保健福祉局生田直樹局長から市長感謝状を受けられる板倉清隆前副会長(写真上)、表彰を受けられる個人、団体の方々(写真右)





事業報告

◆平成23年度

- 1月17日（火）
新年会
（京葉銀行文化プラザ）
参加者 99名
- 2月28日（火）
友愛活動員の会研修会
（きぼーる 大会議室）
参加者 82名
- 3月13日（火）
第2回女性リーダー研修会
（きぼーる 大会議室）
参加者 90名
全国老人クラブ大会 石川県大会 参加報告
全老連女性リーダーセミナー 参加報告
- 3月29日（木）
第33回通常総会
（市ハーモニープラザ イベントホール）



友愛活動員の会研修会



第33回通常総会

◆平成24年度

- 5月9日（水）
ねんりんピック宮城・仙台
ゲートボール交流大会出場選手選抜会
（末広高齢者スポーツ広場 ゲートボール場）
ねんりんピック出場チーム
若松台ふれあい広場（若葉・若葉）
- 5月15日（火）
女性委員会総会
（きぼーる 大会議室）
- 5月29日（火）
第34回通常総会
（市文化センター アートホール）
- 6月13日（水）
民謡講習会
（市ハーモニープラザ 多目的ホール）
参加者 81名
講師 石川流家元師範 石川美豊香氏
講習曲 「夢色音頭」「宝っ子おどり」
「東京スカイツリー音頭」

ねんりんピック宮城・仙台
ゲートボール交流大会出場選手選抜会

民謡講習会

事務局だより



- 6月19日（火）～20日（水）
関東甲信越静ブロックリーダー研修会
（茨城県 大洗ホテル）

参加者 9名

■ 関東甲信越静ブロック老人クラブ連絡協議会会長表彰
工藤嘉生（市老連副会長）



関東甲信越静ブロックリーダー研修会

- 6月26日（火）
友愛活動員の会研修会
（市ハーモニープラザ 研修センター）
参加者 74名

- 7月10日（火）
特選演芸会
（市民会館 大ホール）
山本謙司民謡ショー 他



特選演芸会

- 7月12日（木）
新任リーダー研修会
（市ハーモニープラザ ことぶき大学校教室）
参加者 25名

- 7月27日（金）～30日（月）
作品展示会
（市文化センター 市民サロン）

出展数 230点

市長賞 川名幸子（書・亥鼻）

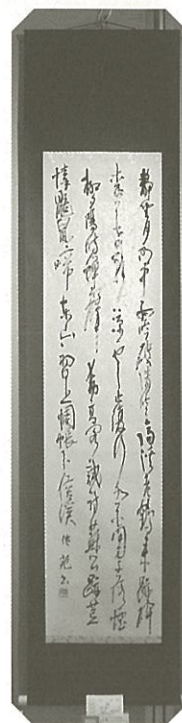
市老連会長賞 遠藤昌子（写真・磯辺）、鋤田清次（彫刻・中央）

特別賞 角山孝一（絵画・若葉）、河野春美（手工芸・北）

他、36名が入賞。

作品展示会

市長賞「漢詩」 川名幸子



- 8月19日（日）
親子三代夏祭り
（中央公園付近）
参加者 250名

- 10月4日（木）
全国老人クラブ連合会創立50周年記念
全国老人クラブ大会
（日比谷公会堂）

参加者 38名

■ 厚生労働大臣表彰

育成功労者表彰

永野芳俊（中央区老連副会長）、狩野喜美（前市老連副会長）

優良単位クラブ表彰

長沼若葉会（稲毛・北）

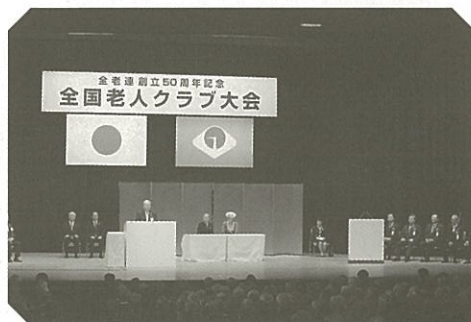
■ 全国老人クラブ連合会会長表彰

育成功労者表彰

藤森清彦（市老連副会長）、板倉清隆（前中央区老連会長）

優良老人クラブ表彰

小桜明星会（若葉・若葉）



全国老人クラブ連合会創立50周年記念
全国老人クラブ大会



平成24年度「活動賞」受賞クラブの紹介

「活動賞」は、老人クラブが取り組んでいる多様な活動のそれぞれの分野に焦点を合わせ、他の参考となる活動を先進的に実施しているクラブや老連に対し、全国老人クラブ連合会より贈られるものです。今年度は、地域社会における友愛活動や奉仕活動、地域（子ども）見守り活動などがみとめられ、下記のクラブが受賞しました。

ボランティア活動部門・・・サニークラブ（緑・土気）

平成24・25年度「花いっぱいモデル地区」が決定

千葉市を美しくする会が設定している、美しいまちづくりを目指す「花いっぱいモデル地区」が決定しました。これまで以上に積極的な活動をしていきましょう！（環境モデル地区は該当なし）

花いっぱいモデル地区・・・美浜区老人クラブ連合会

「東日本大震災」災害義援金についてのご報告

「東日本大震災」災害義援金につきまして、全老連、市内で被災された方々への寄付を広報「きらめきクラブちば」VOL.36にてご報告致しました。その後も行事等の中で、女性委員会が中心となり募金活動を継続し、金額が66,383円に達しました。市老連の残額8,617円を加えた75,000円につきまして、震災から1年半が経過した今、どのような形での支援がふさわしいのか検討を重ねた結果、下記のとおり仙台市老人クラブ連合会にCDをお届け致しました事をご報告致します。

送付先 仙台市老人クラブ連合会（橋本 典子 会長）

CD・・・50枚

CDの内容・・・「勇気と希望を歌に託して～鎮魂と祈りを込めて～」

歌：たんぼぼ児童合唱団

このCDは、千葉市在住で20年以上、「たんぼぼ児童合唱団」の代表として活動された大瀧秀子さんが編集・制作したものです。震災後、津波の被害が激しかった沿岸部の小学校を中心に、大瀧さんから県教育委員会を通して3千枚が届けられました。CDを聴かれた先生や児童、父兄の方々から大変に喜ばれ、その反響が「被災地の子へ 歌声の贈り物」と朝日新聞に大きく取り上げられました。（平成24年9月5日付掲載）

同じ政令指定都市仲間である仙台市老人クラブ連合会の会員の方々にこのCDを聴いていただき、もっともっと元気になってもらいたい、との想いを込め、10月13日に「ねんりんピック宮城・仙台大会」会場にて贈呈致しました。



（社）千葉市老人クラブ連合会 会長 岸岡 泰則
女性委員長 内藤 正子

文芸

俳

句



中央区 むつみ鶴の会

高橋 平一

敬老日阿弥陀の御手の生命線
稲光り親鸞絵巻ひもとけば
浅草サンバ色なき風に踊る羽根
新米をこぼちテニヲハ散らばりし
この腕のからび蚯蚓になりてゆく

稲毛区 長沼若葉会

早瀬 昭代

道祖神おん手に宿る草の露
どの家も日差しまろやか金木犀
しなやかに風を捉へて乱れ萩
利根川の水ゆたかなり鶯の秋
菊月や軒深ぶかと人住みぬ

緑区 誉田団地健勝会

篠崎 秀次



忍冬金さん銀さん二人連れ
さきざきさきの皇帝ダリアに癒される

河内 萬次

きらめきぬ千葉市老連五十年
執念はロンドン・リオと道続く
秋野菜恵み味わう夕飼時

緑区 小食土富士見会

田川 不二

坂の町銀河へ続く峠の火

緑区 鎌取町長寿会

前橋 美代

又芽ぶく春に出あえり八十路坂

森 白子

慈くしみ育てし姪の晴れ姿

長谷川 昭三

故郷に心を寄せる老人となり

大土 正照

耕人の背に写りしや豊作祈る

美浜区 さざんかクラブ

笹木 茂

峠越え雪なき里の黄水仙
丹精の水仙ロードバスの旅
家土産に鯛の干物春のバス



短

歌

稲毛区 園生台寿クラブ

中川 敏子

凍てつきし戸外にめげずサクラ草
その健気さは誰も絶賛

被災せし人ら苦難の道を経た
開花する日を只待ちわびる

桜咲く青葉の森に移り住み

感慨新た卒寿の年に

若葉区 愛生尚寿会

山崎 きよし



君の名はと尋ねし人あり幼き日
五銭拾って届けた交番に

銀色の長い「キセル」で父の吸う
きざみ煙草にナデシコありし

老の待つ行く道なるもひたすらに
あすを追いかけて春夏秋冬

節くれし根本あらわに椎の木は
嵐に耐えて朝をしずもる

よべ降りし雪を被りて庭に立つ
山茶花赤きくちびるみせて

原発を平和利用と思慮浅く
安易に過ぎ越しくらしをおもう

温かき味噌汁うましと避難所に
ほほえむ媪は慈母観音に似たり

美浜区 さざんかクラブ

笹本 茂

思い立ちチャレンジこそその人生と
短歌に投稿八十路の一步

寒風に耐えて一葉残りおり
枯葉と云うも落葉とならず

午歳が酉に飼われてスーパーへ
酉の後追い車押す午



川

柳

若葉区 桜第一光年クラブ

高山 武雄

元日や日の丸掲げゴミ拾い
 年明けや貧者の一灯ユニセフへ
 生かされてまだ生きておりゴミ拾い
 九十二歳ピンコロ希いゴミ拾い
 所在なくその日暮しの人もいる
 人生は長短でなく中味だネ
 足弱く写経一途に妻元気
 正座して二時間耐えた老人会

緑区 誉田町2丁目第2長寿会

三橋 静枝

熟睡の夫の鼻をつまむ妻
 叱られて生きていたかと安堵する
 いたずらでないよと妻が笑顔見せ
 幼な子に返って夫婦歳重ね



文芸欄に投稿してみませんか？

- ◇「詩」「漢詩（解説付き）」「短歌」「俳句」「川柳」
- ◇「漫画（白黒4コマ漫画に限る…縦12cm×横5cm）」
- 「イラスト画（白黒…縦5cm×横5cm）」

※種別、区老連名、単位クラブ名、氏名を必ず明記し、千葉市老人クラブ連合会「広報 きらめきクラブちば 文芸欄」投稿係（〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町1208-2 千葉市ハーモニープラザ3階）まで。

原稿は返却いたしません。紙面の都合上、すべての作品を掲載することが出来ない場合があります。

緑区 誉田団地健勝会

イラスト画

河内 萬次

祝！ 創立50周年「きらめきクラブちば」

相続・遺言に関するご相談は当社まで！



支えたい未来がある
スリーエスグループ

千葉エリア最大の総合会計事務所

税理士法人スリーエス

☎ 043-308-0351

(無料相談受付中)

大切なことだから確かな仕事で応えたい

お薬のことで困っていませんか？ お気軽にお問い合わせください。

薬剤師によるお薬のお届け、 在宅訪問を行っております。

薬の専門家が、飲み方・
飲み忘れなど、お薬の
管理を行います。



※ 配達・訪問サービスエリアは 本町薬局…千葉市中央区 薬局ここ楽小仲台店…千葉市稲毛区・美浜区 となります。 ◆処方せんはFAXでも受付けております◆

医療・介護保険制度を利用して
薬剤師の訪問サービスが
受けられます。



薬局ここ楽 小仲台店

TEL 043-206-0222
FAX 043-206-0223
住所 千葉市稲毛区小仲台4-13-8

本町薬局

TEL 043-227-3460
FAX 043-227-3460
住所 千葉市中央区本町1-1-16

きらめきクラブちばの皆様へ 新潟県 津南町 ニュー・グリーンピア津南

日本グラウンド・ゴルフ協会認定の天然芝コースで、自分のペースで、自然を満喫しながらプレーできます。ニュー・グリーンピア津南では、グラウンド・ゴルフ愛好者の皆様にグラウンド・ゴルフ使い放題付きのお得な宿泊パックをご用意いたしました。標高650メートルの津南高原。春は新緑とそよ風・夏は真夏の太陽と爽やかな高原の風・秋にはもちろん素晴らしい紅葉が皆様をお迎えいたします。



✿ 宿泊プラン内容・特典 ✿

1泊2食とグラウンドゴルフ場使い放題付きプラン
※4名様以上でお申し込み下さい。
ご夕食：バイキング料理 カニ食べ放題
個室での会席料理ご希望時は、2,000円加算となります。
ご朝食：バイキング料理
※バイキングご夕食時、日本酒1人1本またはソフトドリンクバー付き
※宴会時、日本酒1人1本またはウーロン茶1本付き
※首都圏からの貸切バス手配ができます。ご相談ください。



日本グラウンド・ゴルフ協会認定コース **5コース、40ホール常設**
千葉県老人クラブ連合会・指定保養施設特別価格
平日料金 **8,800円** ■お一人様 1泊2食・プレー料付、入湯税100円別。
期間：6月～11月上旬(夏休み期間除く)

津南GG便り 第3回つなっぺGG大会開催：平成25年6月23日(日)・24日(月)の2日間
ニュー・グリーンピア津南GGコースにて2日間の大会となります。お問い合わせをお待ち申し上げております。



ニュー・グリーンピア津南

ご予約・お問合せ
首都圏予約センター TEL 03-5946-2361
(9時～18時 / 日曜・祝日休み)
ホテル：新潟県中魚沼郡津南町秋成12300 TEL025-765-4611
検索 ⇨ <http://www.green-pia.com/tunan/>

祝！ 創立50周年「きらめきクラブちば」

生活習慣病の予防に役立つ最新の健康情報や提案を、専門家からの視点でアドバイス等、一人一人の健康を丁寧にホリスティックヘルスの概念に基づき指導していきます。

老人クラブでの
セミナー承ります

リラックスヨーガ
タイ古式マッサージセラピー
生活習慣予防

ナチュラルステーション株式会社

代表取締役 高橋 幸子

東京都渋谷区恵比寿1-22-3-501

TEL: 03-6408-1388

FAX: 03-6408-1387

私たちは、今の日本を作った先輩方がいつまでも生きがいと
元気を持ち続けて頂く為の仕組みをご提案し続けて行きます。

自立支援
(仕事の提供)

心と体の健康支援
(イベント・セミナー開催)

生きがい支援
(交流会の開催・自己実現サポート)

内閣府認証特定非営利活動法人 百歳万歳 生涯青春機構 理事長 坂本 洋
東京都渋谷区恵比寿1-22-3-404 TEL: 03-6914-1022 FAX: 03-6408-1387

お出掛け下さい SEMPOSの宿へ

三
崎

サンポートみさき

神奈川県三浦市三崎5-3806 電話: 046-882-2900

60歳以上のお客様 1泊2食付お一人様

特別価格 **7,350円** (税込)

お一人様につきお銚子1本(1合)または
ソフトドリンク1本お付けいたします。



城ヶ島も目の前。潮風に吹かれながら
相模湾の眺望も楽しめます。



三崎といえば
美味しいマグロ

「三崎朝市」は
サンポートみさき
のすぐ隣り！

特選！
おくちくしつらん
もごさいます



10名様以上の
ご利用には、宴会場、
カラオケをご用意
いたします。



詳しくはお問い合わせ下さい

詳細はホームページをご覧ください。 http://www.sempos.or.jp/new_honbu/yado.asp センポスの宿

財団法人船員保険会 〒150-0002東京都渋谷区渋谷1-5-6SEMPOSビル TEL 03(3407)6062

検索

祝！ 創立50周年「きらめきクラブちば」



NTT
東日本

FLET'S 光

ご相談・お問合せは NTT東日本 マーケティング部門 千葉センタ
『千葉市老人クラブ連合会』 担当

0120-704233

受付時間 AM9:00~PM5:00
土・日もOK(祝日を除く)

年末恒例！ **大人気**
那珂湊・かねふく・買い物ツアー

①12/19(水) ②12/20(木)

★昼食とちよっぴいお土産付で

なんと **5,000円！！**

〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野中央3-22-10
(株)明友旅行 電話043-300-1126 担当 山本

こころの旅 出会いと感動の
四国八十八ヶ所巡り

毎年春・秋に実施しております

前半41ヶ寺・5泊6日

出発予定日 平成25年5月26日(日)~5月31日(金)

※後半は25年10月を予定しております。

★特別費用 **99,800円** 全食事付

*歩くところを“最小限”にしました！

*お一人でも迎えにまいります！

選べる10種類の鍋料理 鍋奉行 一泊二食プラン



お1人様 **¥8500** (税込)

御予約・お問合せ (2名様から御予約承ります)

043-483-4126

天然温泉 湯ぱらだいす佐倉

〒285-0811 千葉県佐倉市表町3-26-1 (JR佐倉駅北口 徒歩3分)

VIDEO & PHOTO

大切にしたいその瞬間を、最高のクオリティで

写真・ビデオの出張撮影致します。

- 日本舞踊、詩吟○オーケストラ○吹奏楽
- 合唱○マンドリン○ビッグバンド○ピアノ
- オペラ○バレエ○カラオケ○幼稚園のお遊戯会等

有限会社ヴィヴィッド

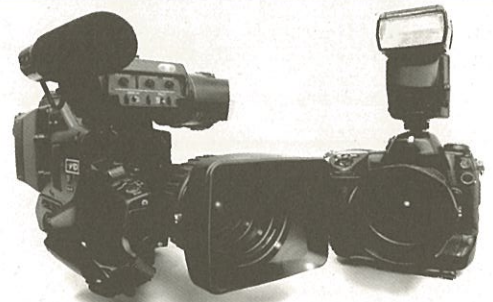
VIVID

〒263-0032 千葉市稲毛区稲毛台町24-12

TEL : 043-244-0661/FAX : 043-244-0662

http://www.vivid-pro.co.jp/ Email vivid@uranus.dti.ne.jp

無料見積り承ります。



お気軽にお問い合わせください。 ☎ 043-244-0661

祝！ 創立50周年「きらめきクラブちば」

お出掛け下さい SEMPOSの宿へ

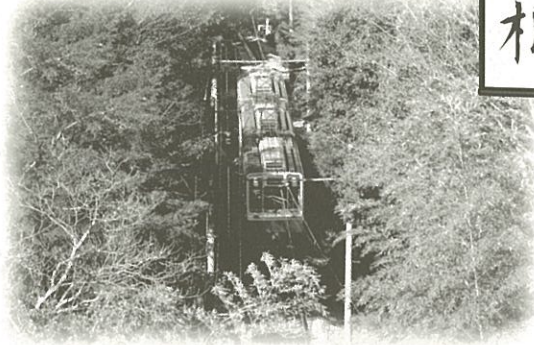
神奈川県足柄下郡箱根町大平台442-1 電話:0460-82-2898

箱根嶺南荘

箱根

(税サ込み)
シルバープラン 8,400円
1泊2食付

更にご夕食時、ソフトドリンク又は
グラスワイン1杯サービス!



(税サ麻雀代込み)
平日麻雀パック 9,300円
1泊2食付

全自動麻雀卓
使い放題!

4名様につき1卓・13時～翌朝10時

追加料金で個室貸切やお料理のコースも
ランクアップできます

全自動点数表示麻雀卓6卓完備です
団体での麻雀大会にもご利用できます



詳細はホームページをご覧ください。 http://www.sempos.or.jp/new_honbu/yado.asp

センボスの宿

検索

財団法人船員保険会 〒150-0002東京都渋谷区渋谷1-5-6 SEMPOSビル TEL 03(3407)6062

自費出版・記念誌制作承ります

記念誌、同人誌、自分史など
自分の足跡を記録する1冊を作りますか?

ワープロ原稿があれば、デジタル印刷で1冊からでも作れます。

「どうやって作ったらよいかわからない」という方も
お気軽にご相談ください。

コストの安い簡易製本のものから豪華上製本（ハードカバー）まで
ご予算に合わせてご提案いたします。

株式会社 翠松堂BTL (すいしょうどう・ビー・ティー・エル)

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町5-417-116

TEL 043-273-8625 FAX 043-275-0321

祝！ 創立50周年「きらめきクラブちば」

赤城山ろくの景色を堪能しながら清々しいプレーを！！ **送迎付きグランドゴルフ宿泊プラン**



専用グランド

人工芝グランド

(平日限定 15名様以上ご利用)

千葉市老人クラブ連合会特別プラン

お一人様 ¥10,500— 一泊3食、プレー代込み

※ 夕食時お酒又は、ジュース1本プレゼント

※ カラオケ1時間無料



お問い合わせは **千年の森 グランドゴルフ事務局へ**

〒379-1205 群馬県利根郡昭和村大字川額 3716-595 TEL0278-21-2377 www.tauzant-jwings.com



美味しいお料理と天然温泉でホムート気分

グランドゴルフ宿泊プラン (平日限定)

1泊2食・お一人様 8,950円

1泊3食・お一人様 9,950円

○当日又は翌日グランド使用料無料
2日間使用の場合1日半額



四季会席プラン

1泊2食付

4名利用時
お一人様

彩コース

8,950円

華コース

10,950円

《休日前日は1,000円増》

鹿沼温泉 華ゆらり

〒322-0001

ご予約

0289(65)1131

ニューサンピア栃木 鹿沼市栃窪1255

URL : www.newsunpia-tochigi.com

E-mail info@newsunpia-tochigi.com

～東京上空350Mの大パノラマ天空展望～

東京スカイツリー第1展望台入場券付ツアー

＜団体見学 予約受付中＞

詳しくは下記までお問合せ下さい ↓

飛鳥旅行社

TEL043-234-3987

担当石川

日帰り風呂 ご会合 懇親会

「シニアクラブ様」専用プラン

平日限定・15名様以上から承ります

3,500円

- ◆ プランに含まれるもの ◆
- ・入浴料(タオル類・館内着付)・お食事(料理長特製御膳)
- ・ビール1本、ソフトドリンク2杯、日本酒1合 からあーつ
- ・個室貸切(15時まで)・カラオケ料金(DAM)・消費税(5%)込



あなたの街までバスでお迎え!!

28名乗り、2台
先着順となります!



和風露天風呂

毎日遊べる温水プール

＜料理長特製御膳＞

アクトユーカリ

営業時間/10:00～24:00年中無休
佐倉市ユーカリが丘3-2-1

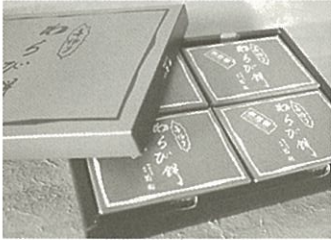
ご予約・相談はお気軽にどうぞ!
TEL 043(488)1012

よこせ 横瀬 まで

祝！ 創立50周年「きらめきクラブちば」

宮中伝統の技と味を、誠心込めて皆様に...

焼き団子・朝生菓子・上生菓子
なども揃えております。



わらび餅 **8切×4個入** 1,050円

菊最中 **5個入り** 1,050円

営業時間 9:00~19:00

定休日 毎週水曜日

御菓子司

麻布 菊園

URL <http://kikuzono.com/>

〒264-0021 千葉市若葉区若松町360-24

TEL/FAX 043(231)6866

e-mail wagasi@kikuzono.com

わたくしたちの施設は

芸能大会・落語会等

で地域の皆様に友愛広場としてご提供しております。



(株) セシモ

経済産業大臣許可第3011号



お近くのセシモホールで

- 千葉寺駅ホール
- 千葉駅北口ホール
- 天台穴川ホール
- 稲毛駅ホール
- 都賀駅ホール
- 八千代台花見川ホール

年中無休・24時間受付・使用料無料

フリーダイヤル 0120-02-4444

電話 047-424-4444

☆きらめきクラブちば(千葉市老連)に加入の方のみ特典
がございます。詳しくはお電話にてお問合せください。

太平洋一望のオーシャンリゾート

【目帰り宴会】 **5,250円**〜
(サービス料・消費税込)

銚子・太陽の里

ホテル 海と森 スパ&リゾート 一望の湯

TEL: 0479-25-6000

千葉県銚子市犬吠埼10292-1

《九十九里・太陽の里》
【グラウンドゴルフプラン】
【1泊2食付】 **9,500円**
(サービス料・消費税込) (入湯税別途150円)

特典いろいろ♪《プラン共通》

- 宴会時、日本酒essウーロン茶
いずれか1本サービス!
- 宴会時、カラオケサービスあり!

【目帰り宴会】 **4,980円**〜

縮酒 (1泊2食付) **10,500円**
(サービス料・消費税込) (入湯税別途150円)

九十九里・太陽の里



TEL: 0475-32-5550

千葉県長生郡長生村一松3445

15名様〜
無料送迎バス有り

公益社団法人 日本パークゴルフ協会 加盟

千葉市パークゴルフ協会

平成24年11月22日(木)

創立記念第4回大会

会場: エコパーク大木戸

平成25年3月28日(木)

市民親善交流大会

会場: エコパーク大木戸

大会参加・入会などのお問い合わせは下記まで



会長	岸岡 泰則	043-232-5275
事務局長	佐藤 淑子	043-231-8803
指導普及部長	宮田 秀三	043-233-5081



祝！ 創立50周年「きらめきクラブちば」

湯快爽快『湯けむり横丁』・みはま・
大好評！『シニアふれあいプラン』

ランチセットコース

入館(入浴)+お食事⇒平日1,000円/土日祝1,200円
※お食事は右記3種類からお選びください。



シニアふれあい膳



豆腐ハンバーグの
ロコモコ丼



ねばねばパワー丼

宴会コース

要予約

入館(入浴)+タオルセット+館内着
+宴会料理+飲み放題(2時間)
※宴会料理・・・●ちゃんこ鍋 ●しゃぶしゃぶ ●せいろ蒸ししゃぶ
★4名様に1枚タクシーチケット(初乗り710円)プレゼント



宴会コース例：せいろ蒸ししゃぶ
千葉県産ブランド豚(東の匠)をメインに
前菜、刺身、サラダ、揚げ物、そば、
デザート

※11月21日(水)は館内設備点検のため休館となりますので、ご了承ください。

湯快爽快・みはま・

湯けむり横丁

美浜区新港 32-6-2 ミハマ・ニューポートリゾート内
電話番号：043-248-2641

入館制で1日のんびり
しかも料金はそのまま!

	◆◆料金のご紹介◆◆			
	大人		子供(小6以下)	
入館料	会員	一般	会員	一般
平日	500円	600円	250円	300円
土休日	600円	700円	300円	350円

●シニア割引あり！平日17時までの入浴は400円(60歳以上) ●2歳以下無料 ※オムツ着用の方の入浴はご遠慮下さい

営業時間：朝9：50～深夜3：00(最終受付深夜2：30)年中無休 JR京葉線稲毛海岸駅より無料シャトルバス運行中 ※平日運行(祝日を除く)

昔心地いい街に、湯屋ひとつ

懐かしい温泉街と多彩なお風呂
2階には、約60畳の大広間、「お休み処」、
お風呂には「高濃度炭酸泉」も増えて大リニューアル!
1日たっぷり寛げます。



老人クラブ会員の皆さまへ

平成24年7月1日改定

〈平成24年6月1日以降のお申込みから適用〉

老人クラブ傷害保険

手頃な掛金で充実の補償、
あなたにピッタリのタイプは

ど・ち・ら?

クラブ活動型

クラブの行事や活動によく出かける
という方におすすめ

年間掛金 500円・1,000円・2,000円

総合型

〈クラブ活動型〉+〈24時間型〉
24時間いつでも、どこでもケガが心配
という方におすすめ

年間掛金 3,500円・5,000円・10,000円

全国老人クラブ連合会 保険係

03-3597-8770 | 受付時間 9:30～17:30
(土、日、祝祭日休)

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8768
FAX番号 03-3597-8767

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社
(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 電話番号 03-3515-4144

●この広告は老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・普通傷害保険)の概要についてご紹介したものです。詳細は、「募集チラシ(平成24年7月1日始期以降用)」「重要事項説明書」「ご加入の際の注意事項」をお読みください。ご不明な点等がありましたら、取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。全老連保険係ホームページ(<http://www.senior-ltd.com/>)でもご確認いただけます。

12-T-00437 平成24年3月作成

老人クラブ会員の皆さまへ

平成24年7月1日改定

〈平成24年6月1日以降のお申込みから適用〉

ケガの 老人クラブ傷害保険のご案内

クラブ活動型

クラブの
行事や活動に
よく出かける
という方におすすめ

年間掛金 **500円**

クラブ活動中と
その往復途上のケガを補償

さらに
充実補償の **1,000円** **2,000円** もあります。

年間掛金		クラブ活動型 500円	
ケガをしたときの状況		活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
補償内容	死亡保険金	50万円	補償なし
	後遺障害保険金	50万円	
	入院保険金日額 <small>(注)</small> <small>(1事故につき30日限度)</small>	1,000円	
	通院保険金日額 <small>(1事故につき30日限度)</small>	650円	

総合型

24時間いつでも、
どこでも
ケガが心配
という方におすすめ

年間掛金 **3,500円**

日常生活全般のケガを補償

さらに
充実補償の **5,000円** **10,000円** もあります。

年間掛金		総合型 3,500円	
ケガをしたときの状況		クラブ活動型	24時間型
		活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
補償内容	死亡保険金	50万円	115万円
	後遺障害保険金	50万円	—
	入院保険金日額 <small>(注)</small> <small>(1事故につき30日限度)</small>	1,000円	750円
	通院保険金日額 <small>(1事故につき30日限度)</small>	650円	500円

チェック 総合型のクラブ活動中のケガの場合は、**白地** + **薄いグレー** の合計 **黒色** の補償額が支払われます。

総合型のクラブ活動中以外のケガの場合は、**薄いグレー** のみの補償額が支払われます。

(注)手術保険金のお支払い額は、手術の種類に応じて入院保険金日額の10倍、20倍または40倍となります。

全国老人クラブ連合会 保険係 03-3597-8770 | 受付時間 9:30~17:30
(土、日、祝祭日休)

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8768
FAX番号 03-3597-8767

(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社
(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 電話番号 03-3515-4144

■この広告は老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・普通傷害保険)の概要についてご紹介したものです。詳細は、「募集チラシ(平成24年7月1日改定)」「重要事項説明書」「ご加入の際の注意事項」をお読みください。ご不明な点等がありましたら、取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。全老連保険係ホームページ(<http://www.senior-ltd.com/>)でもご確認ください。 12-T-00440 平成24年3月作成

めざそう、人生一世紀

入会のご案内

千葉市老人クラブ連合会は、197の単位クラブに集う9,200人の仲間と**健康・友愛・奉仕**を3本の柱として、活動の源となる健康づくりを中心に、生きがいづくりを通して『生活を豊かにする』・『地域を豊かにする』を基本理念とし、各種の活動に取り組んでいます。

これからは、家族形態の変化に対応し、お互いに支え合い、助け合う地域づくりへの社会参加が強く求められています。地域の担い手として、皆さんと共に歩んでいきたい。一人でも多くの方のご入会をお待ちしています。

- 資格**
- ・60才以上の方ならどなたでも入会できます。
 - ・60才未満の方も大歓迎です。

- 申込み**
- ・お住まいの地域の老人クラブに直接お申込みください。
- お近くの老人クラブがわからないときは、千葉市老人クラブ連合会事務局までお問合せください。



きらめきクラブちば 社団法人 千葉市老人クラブ連合会

〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町1208-2 千葉市ハーモニープラザ3階

電話 043 (262) 1236 FAX 043 (262) 1237

E-Mail info@chibashi-roren.jp HP <http://www.chibashi-roren.jp/>

編集後記

◆本来なら夏号として発行する広報ですが、今回は『市老連創立50周年記念特集号』として記事の充実をはかったため、ようやく11月発行の運びとなりました。ここにお詫びと共に諸先輩各位の並々ならぬご協力をいただきました事、深くお礼申し上げます。

半世紀に及ぶ月日の中には幾多の特記すべき事項がまだまだ沢山ありましたが、紙面の都合上、割愛させていただきました。

法人制度改革により現在の『社団法人千葉市

老人クラブ連合会』の名称・組織はいったん幕を閉じ、来年度には新法人への移行設立を目指しています。今回はこの新組織のもと、当広報も何らかの衣替えをし、皆様に愛され親しまれる“広報誌”としてお届け出来るよう、部員一同鋭意努力致しますので、一層の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。(中野記)

広報部：中野 昭三、渡辺 治吉、松尾 一男
松本 喜久子、石原 康子、石川 冷子